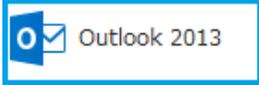


## 新規設定

- ① Outlook 2013を起動します。 ②の「Microsoft Outlook 2013 スタートアップ」画面が表示します。



- \* 「Microsoft Outlook 2013 スタートアップ」画面しない場合  
「ファイル」をクリックします。



「ファイル」画面が表示されます。

「情報」→「アカウントの追加」をクリックします。④に進みます。

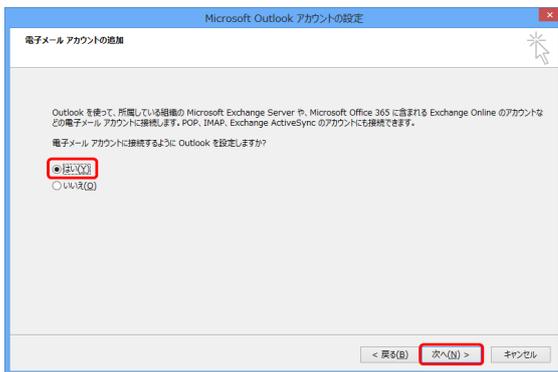


- ② 「Outlook 2013へようこそ」の画面 Outlook 2013



- 「次へ」をクリックします

- ③ 「電子メールアカウントの追加」画面が表示します



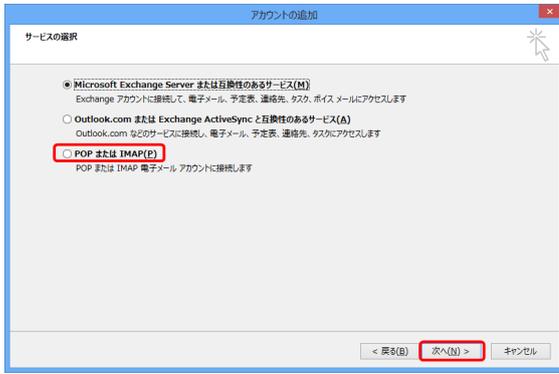
「はい」を選択し、「次へ」をクリックします

- ④ 「自動アカウント セットアップ」の画面が表示します



- 自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする」にチェックを入れて「次へ」をクリックします

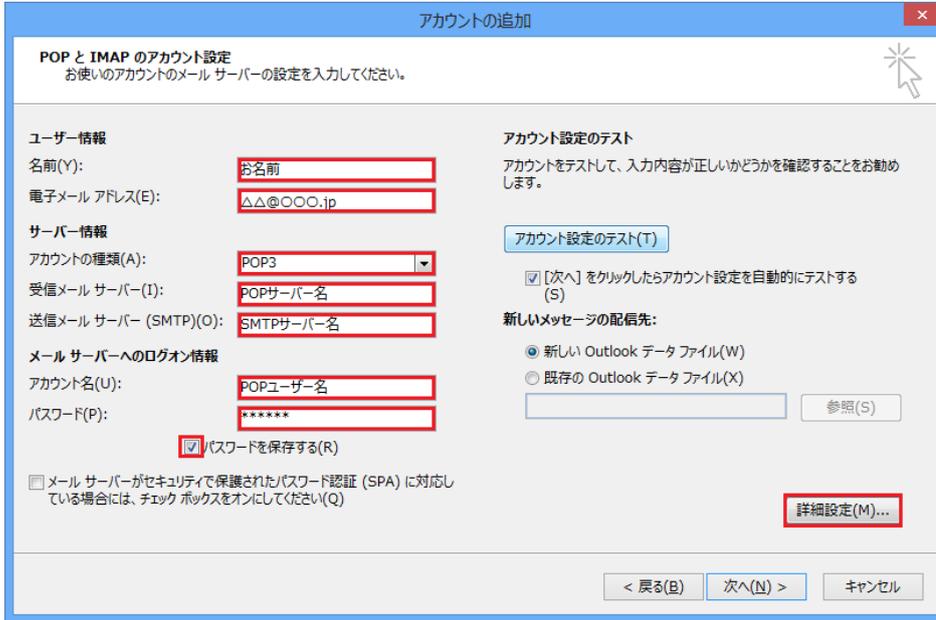
⑤ 「サービスの選択」画面が表示します



- 「POP または IMAP」を選択し、「次へ」をクリックします

⑥ 「POPとIMAPのアカウント設定」画面が表示します

各項目を入力し、画面右下の「詳細設定」をクリックします



● ユーザー情報

名前(Y) : お名前を入力してください  
 電子メールアドレス(E) : メールアドレス

● サーバー情報

アカウントの種類(A) : 「POP3」 \*IMAPの場合「IMAP」  
 受信メールサーバー(I) : **pop3.infonia.net** POPサーバー名  
 送信メールサーバー (SMTP) (O) : **post.infonia.net** SMTPサーバー名

● メールサーバーのログイン情報

アカウント名(U) : **POPユーザー名** 例) btm00000  
 パスワード(P) : **POPパスワード**  
 パスワードを保存する(R) : **チェックする**

● 入力後「詳細設定」をクリックしてください

⑦ 「送信サーバー」タブをクリックしてください 各項目を入力してください

- 送信サーバー (SMTP) は認証が必要：チェックする
- 次のアカウントとパスワードでログオンするにチェックする
- アカун名：SMTP認証ユーザー(アカウント)名  
例) btm0000@be.to POPユーザー名@be.to
- パスワード：SMTP AUTHパスワード  
(POPパスワードと同じです)
- 「パスワードを保存する」にチェックする
- 入力後「詳細設定」のタブをクリックしてください

⑧ 「詳細設定」タブをクリックします。

- 受信サーバー (POP3) (I) : 110 IMAPの場合は143
- このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) 必要(E):チェック無  
※IMAPの場合：使用する暗号化接続の種類:なし
- 送信サーバー (SMTP) (O) : 587
- 使用する暗号化接続の種類:なし
- 配信：お客さまのご利用にあわせてチェックしてください  
サーバーにメールのコピーを直くにチェックすると  
メールボックスにメールのコピーが残ります。  
\*メールボックスの使用容量が増加します。
- 入力後「OK」をクリックしてください

- ⑨ ⑥の画面にもどります 右下の「次へ」をクリックします

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定  
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報  
名前(N): お名前  
電子メール アドレス(E): △△@○○○.JP

サーバー情報  
アカウントの種類(A): POP3  
受信メール サーバー(I): POPサーバー名  
送信メール サーバー (SMTP)(O): SMTPサーバー名

メールサーバーへのログイン情報  
アカウント名(U): POPユーザー名  
パスワード(P): \*\*\*\*\*  
 パスワードを保存する(R)

アカウント設定のテスト  
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。  
アカウント設定のテスト(T)  
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:  
 新しい Outlook データ ファイル(W)  
 既存の Outlook データ ファイル(X)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合は、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

- ⑩ テストアカウントを実行します 受信・送信の状況が「完了」で「閉じる」をクリックしてください

テスト アカウント設定

すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

中止(S) **閉じる(C)**

タスク エラー

タスク	状況
✓ 受信メール サーバー ( ) へのログイン	完了
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了

- ⑪ 「完了」の画面が表示します 「完了」をクリックしてください

アカウントの追加

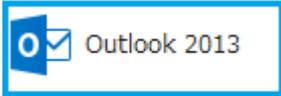
すべて完了しました  
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

別のアカウントの追加(A)...

< 戻る(B) **完了**

以上で設定完了です。

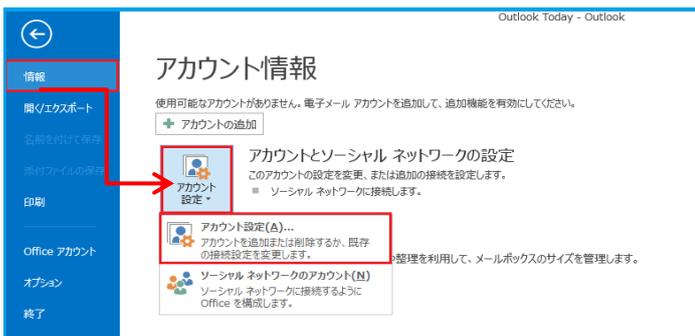
- ① Outlook 2013を起動します



- ② 「ファイル」をクリックします



- ③ 「ファイル」画面が表示されます  
「情報」→「アカウントの設定」→「アカウントの設定 (A)」をクリック



- ④ 「アカウント設定」の画面が表示します  
メールアドレスを指定し、「変更」をクリックします



- ⑤ 「POPとIMAPのアカウント設定」画面が表示し、各項目を確認し、画面右下の「詳細設定」をクリックします

● ユーザー情報

名前： お名前を入力してください          電子メールアドレス： メールアドレス

● サーバー情報

アカウントの種類(A)： 「POP3」          \*IMAPの場合「IMAP」  
 受信メールサーバー(I)： **pop3.infonia.net**          POPサーバー名  
 送信メールサーバー (SMTP) (O)： **post.infonia.net**          SMTPサーバー名

● メールサーバーのログイン情報

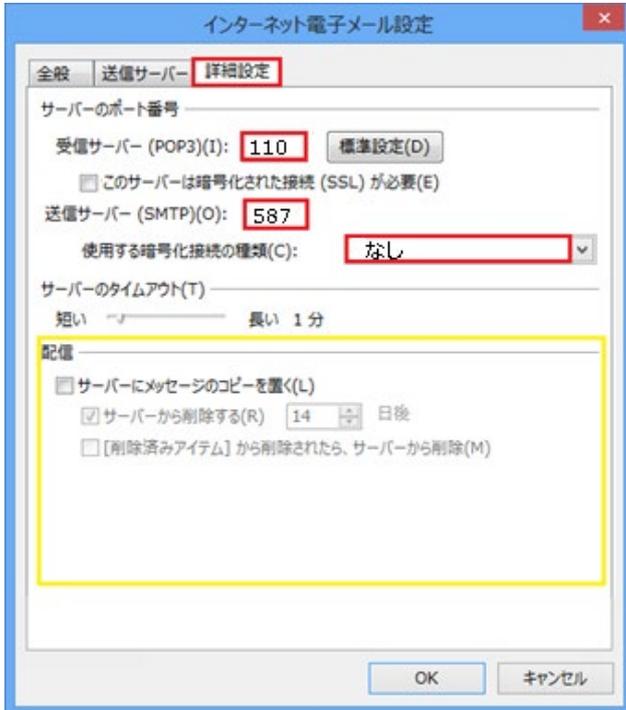
アカウント名(U)： **POPユーザー名**          例) btm00000  
 パスワード(P)： **POPパスワード**  
 パスワードを保存する(R)： **チェックする**

● 入力後「詳細設定」をクリックしてください

- ⑥ 「送信サーバー」タブをクリックしてください 各項目を入力してください

- 送信サーバー (SMTP) は認証が必要：チェックする
- 次のアカウントとパスワードでログインするにチェックする
- アカウン名： **SMTP認証ユーザー(アカウント)名**  
 例) btm0000@be.to    POPユーザー名@be.to
- パスワード： **SMTP AUTHパスワード**  
 (POPパスワードと同じです)
- 「パスワードを保存する」にチェックする
- 入力後「詳細設定」のタブをクリックしてください

⑦ 「詳細設定」タブをクリックします

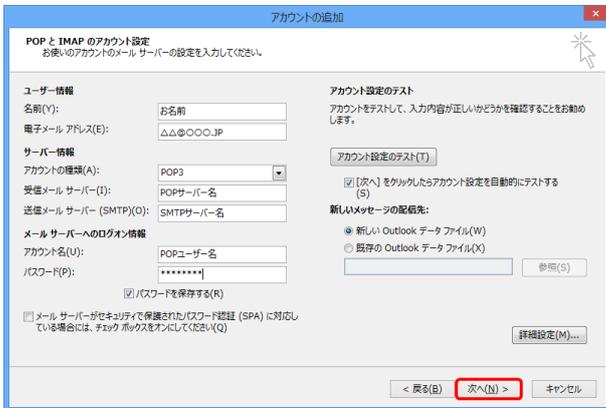


- 受信サーバー (POP3) (I) : 110 IMAPの場合は143
- このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) 必要(E):チェック無  
※IMAPの場合: 使用する暗号化接続の種類:なし
- 送信サーバー (SMTP) (O) : 587
- 使用する暗号化接続の種類:なし

● **配信: お客さまのご利用にあわせてチェックしてください**  
サーバーにメールのコピーを直ぐにチェックするとメールボックスにメールのコピーが残ります。  
\*メールボックスの使用容量が増加します。

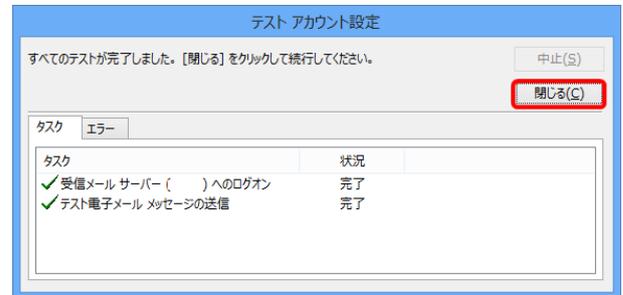
- 入力後「OK」をクリックしてください

⑧ ⑤の画面にもどります 右下の「次へ」をクリックします



⑨ テストアカウントを実行します

受信・送信の状況が「完了」で「閉じる」をクリックしてください



⑩ 「完了」の画面が表示します 「完了」をクリックしてください



以上で設定完了です。